

基本事件番号 平成 年(家)第 号(ご本人)

監督事務報告書(定期報告用)

(報告対象期間 平成 年 月 日～平成 年 月 日)

平成 年 月 日

報告者 後見監督人
 保佐監督人
 補助監督人 _____ 印

住所 _____

Tel _____ () _____

上記報告対象期間の後見等事務に対し、以下のとおり監督業務を行いましたので報告します。

第1 後見等事務の監督結果

- 1 後見人、保佐人、補助人(以下「後見人等」という。)からは、以下の年月日(頃)、事務報告を受けている。

(1)平成 年 月 日 (2)平成 年 月 日
(3)平成 年 月 日 (4)平成 年 月 日

2 後見等事務の報告及びその内容

- (1) ご本人の生活、療養監護面について

- 報告を受けており、その内容は後記第2のとおり
 報告がない。又は以下の点が不明である。

- (2) ご本人の財産面について

- 報告を受けており、その内容は後記第2のとおり
 報告がない。又は以下の点が不明である。

3 後見人等の事務の執行状況は、

- 適切に執行されている。
 問題があったが、指導により改善された。

【問題点及び指導内容】

- 問題があり、改善を指導したがなお問題が残っている。

【問題点】

4 ご本人の生活や財産について、困っていることは、

特になし 以下のことで困っている。

5 上記2ないし4において問題点があった場合、今後の後見監督事務の方針等について

6 その他、後見等監督事務に関して気になっていることは、

特になし 以下のことが気になっている。

第2 ご本人の住所等、収支状況及び財産状況

1 前回報告以降のご本人の住所等の変更について

変わらない。 以下のとおり変わった。

【住民票上の住所】

【実際に住んでいる場所】(※入院先、入所施設などを含む。)

※変わったことが確認できる資料(住民票、入院や施設入所に関する資料など)を本報告書と共に提出してください。なお、住民票上の住所に変更があったときは、東京法務局に登記事項の変更の手続きも行ってください(成年後見人Q&A等参照)。

2 報告対象期間の収支

平成 年 月 日 から 平成 年 月 日

までのご本人の収支は _____ 円の(黒字 赤字)である。

3 財産状況

ご本人の預貯金・現金総額は _____ 円である。

第3 通常業務以外に行った行為

監督人が、次の行為について ご本人を代表した。又は、 同意した。

(1) 訴訟・非訟・家事審判 (ご本人が得た利益) _____ 円

(2) 調停・訴訟以外の示談 (ご本人が得た利益) _____ 円

(3) 遺産分割協議 (ご本人取得額) _____ 円

(4) 保険金請求 (ご本人取得額) _____ 円

(5) 不動産の処分・管理
(売却代金入金額・対象期間の管理賃料額) _____ 円

(6) その他()

詳細は別紙のとおり

※(1)から(6)までの行為を行った場合は、資料を添付してください。